

2024年 ICRC 年次報告書より

FACTS AND FIGURES

数字とグラフでみる ICRC の活動

1日の平均



10人

ガザ: ICRCが支援する病院で手術をおこないました



113人

ミャンマー: 食料支援を受けました



2,068人

エチオピア: 医療施設で診察を受けました



332人

南スーダン: 衛生環境が整備され、安全な水を受け取りました



128人

イラク: 収容所で訪問を受けました



1057回

アフガニスタン: 定期予防接種がおこなわれました

300を超える武装集団と対話 “すべての人びとに寄り添うために”

中立、独立、公平を掲げる ICRC は、1世紀半以上にわたって紛争下の人びとに寄り添っています。なかでも「中立」は、あらゆる立場に置かれた人びとの信頼を得て活動することを意味し、「武装集団との対話」も可能にします。

私たちは 2024 年、人道上注意を必要とする武装集団の数を 450 以上と見積もり、そのうちの3分の2(300超)と対話をしています。武装集団の支配下で暮らす人びとは世界中に 2億1000万人いて、一旦戦闘が始まってしまうと国を通じた支援が得られにくいため、最も弱い立場に置かれることが予想されます。

そうした事態にきちんと人道支援が届けられるように、そして、武装集団が戦時のルールを尊重するように、私たちが平時から接触し、対話をするのがとても重要になってきます。



2024年の活動規模



17,990人



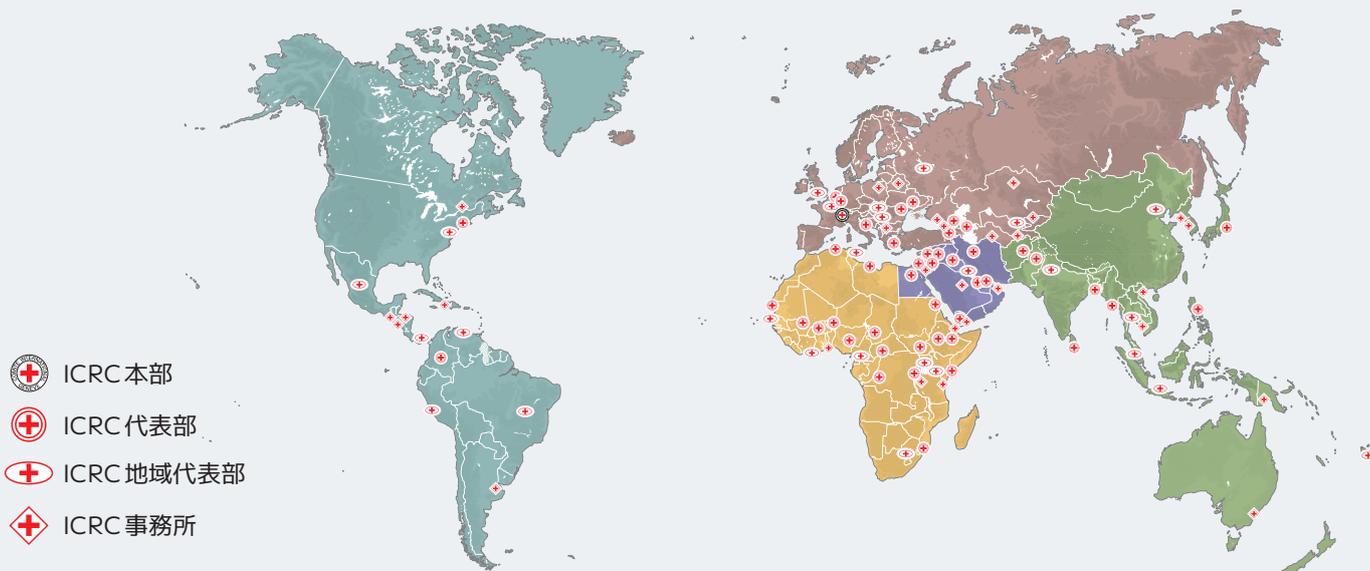
96カ所

ICRCの職員数

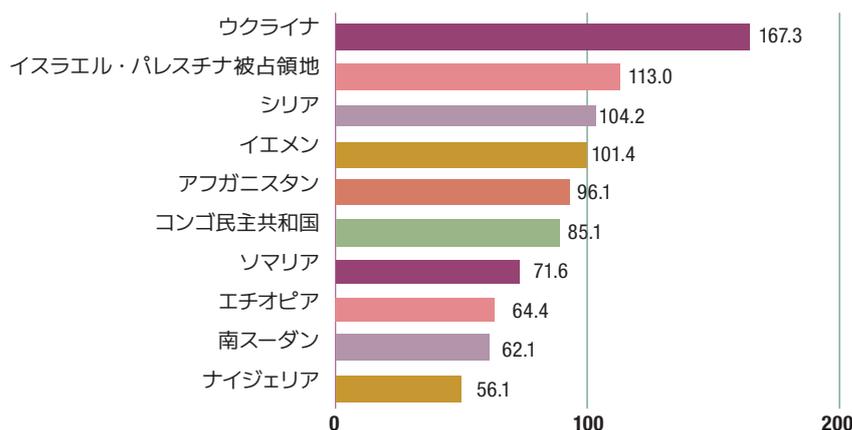
ジュネーブ本部	1,134人
フィールド	16,856人
▪ 現地要員	14,345人
▪ 国際要員	2,485人

地域別 ICRC の拠点数

アフリカ	28
南北アメリカ	13
アジア大洋州	18
ヨーロッパ・中央アジア	22
中東	15

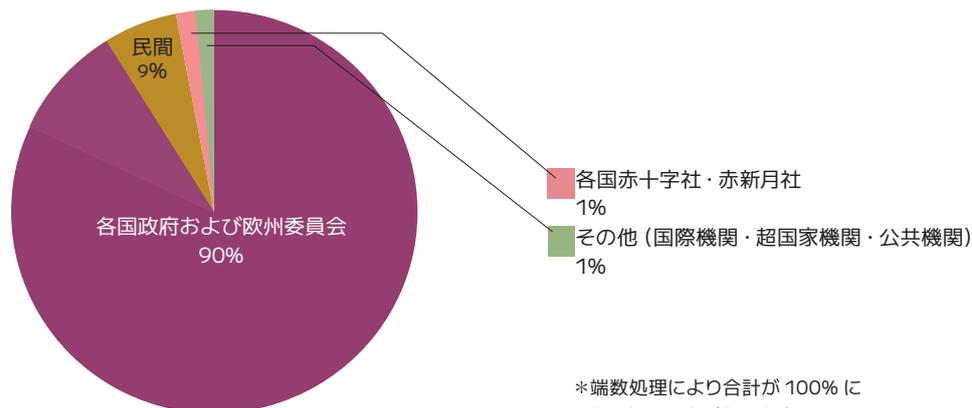


活動規模 上位 10カ国・地域



(百万スイスフラン)
1スイスフラン = 約184円
(2025年9月時点)

ICRCの資金源



*端数処理により合計が100%にならない場合があります

過去10年の活動費推移



ICRC 活動 4つの柱





障がい者支援

237 のプロジェクトを通じて、身体リハビリテーションサービスを提供しました。2 万 1,688 の人工装具と 11 万 3,136 の補装具を生産・納品。9,100 の車椅子および姿勢矯正を目的とした補装具のほとんどを現地で生産し、支援対象者に提供しました。



家族の連絡回復・再会支援

9 万 3,290 通 (うち 1 万 5,978 通は被拘束者から) の赤十字通信が寄せられ、8 万 1,717 通 (うち 10,954 通は被拘束者宛) を届けました。武力紛争やその他暴力を伴う事態や、移動・移住、拘束などに伴い離散した家族に対し、188 万 7,421 件の家族間通話を支援しました。また、ICRC は保護者がいない、あるいは保護者と引き離された子ども 1,623 人 (うち 680 人は女児) を登録。その中には元子ども兵士 82 人も含まれます。666 人のうち、537 人が家族との再会を果たし、14,682 人の消息や安否が判明しました。



水と暮らし

3,418 万 3,103 人が家事や灌漑、飲み水として利用する安全な水へのアクセスを確保し、劣悪な衛生環境による健康被害へのリスクを低減、全般的な生活の質の向上にも繋がりました。そのうち 3,397 万 8,429 人は国内避難民、難民、帰還者、地元住民で、20 万 4,674 人は被拘束者でした。また、141 の医療施設やリハビリ施設の建設および修復工事をおこないました。



武器汚染処理

地雷や不発弾のある 46 の国や地域で暮らす人びとを支援。特に地雷については、爆発の危険性や安全にまつわる教育活動や、関連データの収集および分析、除去活動、地元の地雷撤去グループへのトレーニングなどを実施。国連や NGO とも協力して地雷対策を強化しました。



医療支援

704 か所の病院を定期的または一時的に支援。そのうち 134 の病院で、武器で負傷した 7 万 649 人と妊産婦 10 万 8,053 人を診療し、16 万 3,134 件の外科手術を行いました。支援した 614 のプライマリヘルスケア施設では、738 万 5,384 件の治療相談に対応し、1 年間で 1,241 万 7,209 人が利用しました。また、戦闘下での悲惨な体験からくる心理的負担を緩和するため、4 万 1,165 人の民間人がこころのケアを受けました。加えて、各国赤十字社、赤新月社のボランティアを含む人びとに対して、1,399 件の応急手当トレーニングを実施。ボランティアを含む参加者は、月平均で 3 万 1,929 人でした。



生計の安定

社会的に弱い立場にある個人や家庭、コミュニティの経済的安定を目的とした支援をおこないました。国内避難民をはじめ、支援の届きにくい遠隔地に暮らす人々など 302 万 0,130 人に食料を配付。324 万 7,690 人に衛生用品一式や生活必需品を提供しました。457 万 9,795 人が自活・自給に向けた食料生産のための支援を受けました。さらに、5,839 人が自活や就労機会確保を目的とした職業訓練を受け、267 万 5,480 人へ家計の保護・強化を目的とした現金給付を含む収入支援をおこないました。



被拘束者の訪問

67 の国や地域にある 678 の収容施設において、73 万 7,212 人の被拘束者を訪問し、1 万 8,635 人と個別に面談を行いました。うち 961 人が未成年、965 人が女性、1,382 人が民間人でした。個別面談を行った 1 万 8,635 人のうち、新規で訪問・登録したのは 1 万 0,763 人でした。

ICRC 駐日代表部からのお知らせ

E-newsletter を無料購読しませんか? 世界 90 カ国以上で活動する ICRC の現場から届いた最新ニュースをはじめ、話題のトピック、日本におけるイベント、スタッフ募集などの求人情報を月に一度、日本語でお届けします。日本の外でどんなことが起こっているか、私たちの活動を通じて知っていただき、世界の生きる力を支えるために何ができるのか、一緒に考えていただければ嬉しいです。



赤十字国際委員会 駐日代表部

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-36

レジデンスバイカウンテス #320

Tel: 03-6628-5450

Email: tok_tokyo@icrc.org

jp.icrc.org

x.com/ICRC_jp facebook.com/ICRC.jp



ICRC